



理事長 山本 勝則

## ごあいさつ

平素は、私ども富士宮信用金庫をご支援、ご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。

本年もみなさまに当金庫についてのご理解を一層深めていただくために、ディスクロージャー誌「みやしんの現状2021」を作成いたしました。

本誌では、当金庫の経営理念にもとづくビジョンや業績・経営状況に加え、事業内容、地域とお客さまへの取り組み状況などをわかりやすく紹介しておりますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

令和2年度のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、経済活動が大幅に制約され、景気が大きく落ち込みました。とりわけ、当金庫の取引事業者の方々は売上高が減少し、特に飲食業、サービス業、観光業関連の業種は深刻なダメージを被ることとなりました。

こうした中、わが国でもワクチンが承認され、高齢者から順次接種が始まるなど先行きに明るい兆しが見られてきましたが、コロナ禍での「新しい様式」は、社会の枠組みや人々の行動様式を大きく変え、業種によっては以前の需要が戻らず長期的な影響が残ることが懸念されております。

このため、当金庫では、新型コロナウイルス感染症による影響で資金繰りが逼迫し苦しい経営を余儀なくされている先への資金供給、また住宅ローンご利用者からの返済条件変更等の申し出に対する柔軟な対応など、お客さまに寄り添い、一緒に考え、お力になれるよう役職員全員で取り組んでおります。

こうした厳しい環境の下、当金庫は地域の課題解決に取り組み、中小企業の事業実態の把握と定性面をしっかり分析した事業性評価を通じた融資を基軸とし、コロナ後の事業回復のための本業支援、経営改善支援に働きかけ強化を進めております。

そのための一つの施策として、令和2年12月21日、当金庫は富士宮市、富士宮商工会議所、芝川商工会と連携し、地域社会の持続的な発展と地方創生に向けて4者連携協定（「ビジネスコネクつじのみや」事業）を締結いたしました。これまで4者それぞれが実施していた経営相談や創業支援などを一元化しさらに連携を深め、中小企業に対して伴走型で支援すべく相談機能の発揮と融資による資金面のサポート役として、積極的に取り組んでおります。

また、地域の信頼の証である預金量の増加にも引き続き注力し、預金・融資の推進は一体のものであると留意して取り組んでおります。さらに当金庫は、コンプライアンス態勢の強化を図りつつ、役職員同士の風通しの良い職場づくりにより信頼と親しみのある金融機関となるよう努めてまいります。

当金庫は「地域の成長と前進を求め みなさまと共に歩みます」を経営理念に掲げています。コロナ禍で地域の人々が疲弊したら私たちみやしんの存在もなくなります。私たちは地域と常に盛衰を共にしていることを自覚し確固たる信念と長年積み重ねてきた経験と知見を基に、全力を傾注してまいります。

みなさまにおかれましては、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年7月

## ■ 経営理念

### 地域の成長と前進を求め みなさまと共に歩みます

- 1 私たちは、地域金融機関として、心のこもったサービスを提供し、地元の繁栄に貢献します。
- 2 私たちは、健全経営を基本として自己資本の充実につとめ、社会的責任を遂行します。
- 3 私たちは、創造的で夢と感動のある職場をつくり、お客さまの信頼に応えます。

## ■ 基本方針

- (1) 営業力の強化（預金・融資の推進）
- (2) 経営力の強化
- (3) 人材育成の強化
- (4) 資金繰り支援
- (5) 本業支援・経営改善支援
- (6) 事業承継・再生支援
- (7) 内部態勢の強化

## CONTENTS

経営理念、基本方針	1
みやしんと地域社会／ 業績のご報告	4
顧客保護等管理方針	6
個人情報保護宣言	6
サイバーセキュリティ取組方針	6
お客さま本位の 業務運営に関する基本方針	6
金融商品に係る勧誘方針	6
反社会的勢力に対する基本方針	7
マネー・ローンダリング及び テロ資金供与対策基本方針	7
利益相反管理方針の概要	7
個人情報保護に関する質問・苦情・ 異議の申し立てについて	8
金融仲介機能の発揮に向けた 取り組み状況について	9
中小企業の経営改善への 取り組み	11
主要な事業の内容	13
みやしんの健全性	20
当金庫の概要	40
当金庫の沿革	41
総代会制度について	42



### 富士宮信用金庫の プロフィール

創立／昭和8年6月5日  
本店所在地／富士宮市元城町  
31番15号  
TEL 0544-23-3120(代表)  
(<https://www.miyashin.co.jp>)